

第1部会【市民協働部門】 会議概要録

【開催概要】

名称：令和2年度 第9回 東区自治協議会 第1部会

日時：令和3年3月12日（金）午前10時～11時

場所：東区プラザ 音楽練習室2

出席者：作左部委員、和田委員、関根委員、長谷川委員、月岡委員、野村（綏）委員、阿部委員
〔欠席：近藤委員、後藤委員〕
（事務局）地域課、総務課

【会議内容】

- 1 令和2年度区自治協議会提案事業「高齢者の安心安全プロジェクト」について
特殊詐欺被害防止シールの配布状況について確認し、各委員が行った啓発活動について感想等を述べました。シールの残数が少なくなったため、さらに1万枚増刷し、今後配布する予定を確認しました。

【主な意見等】

- 地域の高齢者の集会で配布した。少しでも効果が出ることを期待している。
- コミ協の役員会で紹介したところ、自治会から配布希望があった。
- 啓発活動の際には、シールを貼る場所について説明をしながら配布をした。
- 評判がよく、もっと欲しいとの声もあった。

2 区自治協議会提案事業 事業評価書について

事務局より、事業評価書（案）について説明があった後、内容について確認しました。

3 第7期の活動の振り返り

第7期の活動について振り返りを行いました。

【主な意見】

- シールを使った啓発活動は、各地域で同じように活動でき、良かったと思う。
- 各コミ協の共通課題を取り上げて、自治協議会で取り組んではどうか。
- 今期は以前に比べて少し活動が鈍ったと感じる部分もあった。コロナが収束したら活動内容にも明るい見通しがみえるのではないか。
- 来年度もコロナ禍で活動が制限されるが、それを考慮した上で活動内容を検討していきたい。
- 機会を捉えて自治協議会の活動を広めるよう心がけてきたが、コミ協との橋渡し役を務めることは難しいと感じた。

第2部会【福祉・教育・文化部門】 会議概要録

【開催概要】

名称：令和2年度 第9回 東区自治協議会 第2部会

日時：令和3年2月9日（火）午後3時30分～午後4時20分

場所：東区プラザ 音楽練習室1

出席者：吉田委員、安藤委員、白井委員、太田委員、須佐委員、佐藤（恵）委員、
田中委員、高橋委員、山田委員

〔欠席：斎藤委員〕

（事務局）地域課、教育支援センター

【会議内容】

1 令和2年度区自治協議会提案事業について

(1) 中学生向けリーフレットについて

事務局より、前回からの主な修正点等について説明があった後、受託業者が作成した原稿案の最終確認をしました。

(2) 「子どもに関する学習会」について

事務局より、2月25日に開催する「子どもに関する学習会」について、資料に基づき説明があり、司会進行については田中部会長が行うこととなりました。

2 区自治協議会提案事業 事業評価書について

事務局より、事業評価書（案）について説明があった後、内容について確認しました。内容を一部修正し、来月の部会で再度確認することとしました。

【主な意見】

- ・美術部作品展示会についても成果を記載した方が良いと思う。
- ・発表会のDVDを作成し記念品としたことなども記載した方が良いと思う。
- ・事業実施後の学校側の反応や感想も加えてはどうか。

3 ぐみの木教室東区分室の活動報告

東区教育支援センター所長より、今年度の活動について報告がありました。

【次回開催日】

日時：令和3年3月9日（火）午後3時30分～

会場：東区プラザ 音楽練習室1

第2部会【福祉・教育・文化部門】 会議概要録

【開催概要】

名称：令和2年度 第10回 東区自治協議会 第2部会

日時：令和3年3月9日（火）午後3時30分～午後4時30分

場所：東区プラザ 音楽練習室1

出席者：吉田委員、安藤委員、白井委員、太田委員、須佐委員、佐藤（恵）委員、
田中委員、高橋委員、山田委員

〔欠席：斎藤委員〕

（事務局）地域課、健康福祉課、教育支援センター

【会議内容】

1 令和2年度区自治協議会提案事業について

（1）中学生向けリーフレットについて

受託業者から納品された完成品について確認しました。

（2）「子どもに関する学習会」について

2月25日に開催した「子どもに関する学習会」について、振り返りを行いました。

【主な意見】

- ・今まで参加してきた他の研修会と比べ、実際の状況等について具体的な説明があり大変良かった。

2 区自治協議会提案事業 事業評価書について

事務局より、事業評価書（案）について説明があった後、内容について確認しました。

3 第7期の振り返り

第7期の活動について振り返りを行いました。

【主な意見】

- ・コロナ禍で活動が制限される中で、中学生が練習の成果を発表する場を提供でき、大変良かった。
- ・来年度も東区のまんなかである東区役所から、地域の子どもたちが集まることができる活動をしていければ良いと思う。
- ・自治協の認知度がまだ低いという現状があるので、委員一人一人がPRしていかなければならないと感じる。
- ・コロナ禍においても、考え方次第でできることはあるので、来年度も工夫して提案事業に取り組んでいきたい。

区自治協議会提案事業 事業評価書（案）

東区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	子どもの未来応援プロジェクト【事業費予算 1,500千円】
事業目的・概要	東区に住む子どもたちの明るい未来のため、子どもを取り巻く環境や地域との関わりについて、調査、研究し、地域課題の解決に取り組みます。
事業の実施実績 <small>実施回数、参加者数など</small>	<p>「東区内中学校 文化部発表会」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽部発表会 【開催日】令和2年8月9日（日）午前10時～午前10時40分 【会 場】東区プラザホール 【参加校】木戸中学校 ・美術部作品展示会 【開催日】令和2年8月6日（木）～令和2年8月26日（水） 【会 場】東区役所 南口エントランスホール 【参加校】東新潟中学校・石山中学校・東石山中学校 <p>「中学生向けリーフレット」の作成 【作成部数】5,000部 【配 布 先】区内中学生、公共施設等</p> <p>「子どもに関する学習会」の開催 ※委員研修会を兼ねて実施 【開催日】令和3年2月25日（木）午後2時～午後3時40分 【内 容】「子どもの貧困問題」をテーマとした講演と意見交換 【講 師】社会福祉法人新潟しなの福祉会 理事長 中川 兼人氏</p>
事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や 企画立案の評価 事業の公益性・実効 性・効率性の評価など</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・東区内中学校文化部発表会は、コロナ禍で市内中学校の各種大会等が中止となったことを踏まえ、今年度ならではの事業として開催した。ホールステージで発表する機会を提供するとともに、美術作品を展示する機会を設けることで、これまでの練習の成果を発表でき、参加した中学生からは大変喜んでいる様子が見受けられた。参加校の関係者からも参加して良かったとの声が聞かれた。 ・コロナ禍を踏まえた普及啓発事業として、「中学生向けリーフレット」の作成に取り組んだ。中学生に役立つ情報を掲載し、思春期で多感な中学生が悩みを抱えたときの支えとなるように、掲載内容やデザイン等に工夫を凝らした。関係機関からも好評であり、一人ひとりの生徒が孤独を感じないよう、居場所や安心感につながるものとするのができた。 ・子どもに関する学習会は、子どもの貧困問題や地域で出来る取組みを考える機会となった。委員からも地域での活動について意見が出され、来年度の自治協議会提案事業の検討につながる学習会となった。
備考	

第3部会【産業・環境部門】 会議概要録

【開催概要】

名 称：令和2年度 第10回 東区自治協議会 第3部会

日 時：令和3年2月4日（木）午前10時～11時

場 所：東区プラザ 音楽練習室2

出席者：國兼委員、野村（修）委員、佐藤（清）委員、菊谷委員、行田委員、貝津委員、土田委員

〔欠席：中川委員、眞柄委員〕

（事務局）地域課

【会議内容】

1 令和2年度区自治協議会提案事業について

「東区バス利用マップ」の作成について

最終校正として数か所の修正点を確認した後、配布と活用方法について協議し、主に下記の意見がありました。

〔主な意見〕

- ・ 沿線の学校に配布予定とのことだが、県立北高校にも配布した方が良い。
- ・ 木工センター協同組合と卸センター協同組合の会館にも配布してはどうか。
- ・ 令和3年3月時点の情報として発行するが、例えば、県立聾学校の移転が予定されているなど、施設情報が変更になる場合があるので、増刷する際には注意すること。
- ・ このマップには、飲食店などの民間施設は掲載しなかったが、スマートフォンなどで利用者自身が調べながら歩いてくれると良い。

2 区自治協議会提案事業 事業評価書について

事業評価書（案）の内容を確認しました。若干の文言修正をし、来月の部会で再度確認し決定することとしました。

【次回開催日】

日 時：令和3年3月11日（木）午前10時～

会 場：東区プラザ 音楽練習室2

第3部会【産業・環境部門】 会議概要録

【開催概要】

名称：令和2年度 第11回 東区自治協議会 第3部会

日時：令和3年3月11日（木）午前10時～12時

場所：東区プラザ 音楽練習室2

出席者：國兼委員、野村（修）委員、佐藤（清）委員、菊谷委員、行田委員、貝津委員、
中川委員、土田委員

〔欠席：眞柄委員〕

（事務局）地域課、東区長

（受託業者）エヌシーイー株式会社

【会議内容】

1 令和2年度区自治協議会提案事業について

- (1) 「東区バス利用マップ」の作成について
完成したマップを確認しました。

【主な意見】

- ・コロナ禍で遠出が難しい中、このマップが身近な区内のおでかけに活用されることを期待する。
- ・区バス運行ガイドの色合いと統一感があり、スタイリッシュな雰囲気が良い。

- (2) 東区バスの路線見直しに向けた現状分析業務委託について
受託業者であるエヌシーイー株式会社より報告を受けました。

【業務内容】

人口分布に関するデータや東区バスの乗降データ等の人の移動に関するデータから、東区バスの利用状況及び課題を分析する。

【分析結果概要】

- ・概ね人口分布に沿って停留所が設置されている。
- ・路線バスが運行していない地域を縫うように運行しており、人口は概ね停留所から半径300メートル以内に分布しているが、一部地域はカバーされていない。
- ・各ルートは運行地域や主な利用目的が異なり、役割分担ができています。
- ・運行ダイヤは、概ね需要に合ったものとなっている。

2 区自治協議会提案事業 事業評価書について

事務局より、事業評価書（案）について説明があった後、内容について確認しました。

3 第7期の振り返り

第7期の活動について振り返りを行いました。

【主な意見】

- コロナ禍においてもできる取組みを考えて、成果を形にすることができたのは大変良かった。
- 普段の生活ではなかなか関わりがないことも、自治協議会で協議することで、気づきや学びがあり、公共交通の大切さや課題を認識することができた。
- 地域の課題は様々あり、今後新たな課題も出てくると思うが、皆で知恵を出し合っていきたい。
- 1年ごとに目標を決めて活動し、成果が形として見えると達成感があり良いと感じた。

4 その他

令和2年9月10日に市長あて提出した「東区バスの運行に関する要望書」に関連し、東区長より以下の点について報告がありました。

- 令和3年度中に、車内換気システムを搭載した小型ノンステップバス2台が、東区バスに導入見込みとなった。
- 「シニア半わり」制度については、利用上限額を設けるなど、制度内容を一部変更し、継続の方針である。

区自治協議会提案事業 事業評価書（案）

東区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	公共交通の利用促進プロジェクト 【事業費予算 1,500 千円】
事業目的・概要	「東区生活交通改善プラン」に基づき、公共交通の利用促進の方策を検討するとともに、区バスを活用したまちの活性化に取り組みます。
事業の実施実績 （実施回数、参加者数など）	<p>「東区バスの運行に関する要望書」の提出 【要望事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東区バスへの小型ノンステップバス車両の導入を早期に進めていただきたい ・「シニア半わり」制度について今後も継続して実施していただきたい <p>【提出日】9月10日（木）</p> <p>「東区の公共交通に関する意見交換会」の開催 【開催日】9月10日（木） 【参加者】自治協委員12名、東区長 【テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの公共交通に関する協議や体験乗車を踏まえての感想・意見 ・公共交通・生活交通に関する東区における課題 <p>「東区バス利用マップ」の作成 【作成部数】25,000部 【配布先】区内公共施設、スーパー、郵便局、病院、金融機関、調剤薬局等</p> <p>東区バス路線見直しに向けた現状分析業務委託 【内容】 人口分布や人の移動に関するビッグデータ等を用い、東区バスの利用状況及び課題の分析を業務委託により実施した。</p>
事業の評価 （地域課題の抽出方法や 企画立案の評価 事業の公益性・実効 性・効率性の評価など）	<ul style="list-style-type: none"> ・要望書の提出については、委員が実際に区バスへ乗車した体験や、昨年度提案事業で取り組んだ「東区の公共交通の研究」を踏まえた協議内容等を基に作成・提出し、併せて区長との意見交換会を開催した。これまでの取り組み等を活かした事業実施ができた。また、要望事項であった小型ノンステップバスの導入について、令和3年度中に実現の見込みとなった。 ・「東区バス利用マップ」の作成については、東区バスを利用して区内の様々なスポットを巡るモデルコースを紹介する内容とし、区バスの利用の幅を広げることで、コロナ禍において、身近な地域の魅力を再発見するためのきっかけづくりに寄与するものができた。 ・東区バス路線見直しに向けた現状分析については、社会情勢や公共交通をとりまく環境が大きく変化する中、今後の東区バスの利用促進や見直し等の取り組みのための基礎資料としての活用を見据えた調査ができた。
備考	